

## 令和5年度 授業改善推進プラン1年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教師や友達の話最後まで集中して聞くのが難しい児童への支援が必要である。</li> <li>②拗音、促音、長音や「はをへ」といった助詞を正しく使用するための機会や時間を多く必要である。</li> <li>③自分の考えを一文以上で具体的に書くのが難しく支援が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①単語の聞き取りや教師の話再生するなど、注意深く聞く必要のある場面を意識して作り、根気強く指導する。</li> <li>②プリントによる復習や確認テストを繰り返し行い8割以上の児童が達成できるようにする。</li> <li>③物語文への思いを書く場面や説明文の書き抜き等を単元学習計画の中に取り入れる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>①問題文の読み間違いをしてしまう児童に対しての支援が必要である。</li> <li>②数のまとまりや構成を苦手とする児童への支援が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①問題文を正しく読み、数や問題となる部分に印をつける活動を通して、読み間違いを防ぐ力を身に付けさせる。</li> <li>②絵を見て1、2、3、4…と数えることを基本としながら、まとまりを作り素早く理解する活動や、数の構成を作る活動を数領域単元で取り入れる。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学習課題に対して考えを比べる、分類する意識を高める必要がある。</li> <li>②気付きや思いを他者と伝え合ったり、振り返ったりして考えを深める機会が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教科書、学校図書、ICT 端末、児童個人が持ち寄る資料、多様な資料を意図的に扱い、それらを横断して用いる場を設定する。</li> <li>②自身の気付きや思いの項目を設定して、発表や振り返りの場面に確実に表現させる。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>①姿勢を保持して歌うことが難しい児童への支援が必要である。</li> <li>②音楽を聴き、感じたことを自分の言葉で伝える意識を高める必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歌う姿勢の指導を根気強く行う。</li> <li>②自分の感じたことを他者に伝える表現の方法（比喩や音楽用語）を指導する。</li> </ul>
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>①想像をふくらませて描いたり作ったりする表現力を高める必要がある。</li> <li>②切る、貼るなどの基本的な技能に個人差が大きく、個別支援が必要である。</li> <li>③自分や友達の作品の良さを見付けたり、話したりする機会を通して鑑賞を深める必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①想像をふくらませることができるよう題材を選び、導入の工夫をする。</li> <li>②様々な制作体験の中で、基本的な用具の正しい扱い方を身に付けさせる。</li> <li>③自分の作品の工夫を発表したり、友達の作品の良さを見付けたりする場を設定する。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ボールを投げる運動が苦手な児童への支援が必要である。</li> <li>②運動遊びの際、きまりを理解し、ルールを守るのが難しい児童へ対応が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①多様な動きをつくる運動遊びで、ボールを投げる機会を短時間で通年取り入れる。投の運動遊びの中で、遠く、速く投げることに意識を向けさせて運動させる。</li> <li>②約束を視覚化し、繰り返し確認していくことで、きまりを守り安全に気を付けて運動できるようにする。</li> </ul>
ICT 端末の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを伝える活動や作品紹介において「スクールタクト」を用いることで、より効率的に友達に対して共有できるようにする。（国語・生活・図画工作）</li> </ul>	